

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

サイエンスショー

令和7年12月2日(火)

鳥取市のこども科学館に出かけてサイエンスショーを見てきました。その時の様子を紹介します。



ゴム板を机に付けると、上からの大気圧だけがかかるので持ち上げようとしても離れません。



密閉された容器を手に持つと、体温で空気が膨張し中の液体が移動を始めます。



空気砲です。中に入れたスモークが箱をたたくと圧がかかり穴から勢いよく出てきます。



プラズマ装置と蛍光灯を体でつなぐと蛍光灯内の水銀がプラズマ化し発光ます。



青銅でできた鍋の取っ手を手のひらでこすると振動で音が発生し水面が波立ちます。



スタッフの皆さんです。丁寧に説明していただきありがとうございました。